

平成 28 年度えりも地域ゼニガタアザラシ管理事業実施計画【項目案】

1 被害防除対策

(1) 漁網の改良

漁業者の意見を取り入れながら、定置網への入網を阻止する手法（格子網の装着等）や定置網内でサケとアザラシを分離する手法（仕切り網の装着等）等により、被害を防除する漁網の改良をさらにすすめる。また、改良試験の結果を地域に還元し、防除の取組みを促進する。

(2) 音波忌避装置の改良

ゼニガタアザラシの忌避効果の高い装置を開発するとともに、より効果を発揮するための設置方法等についても検討する。必要に応じて、生け簀等を用いた試験を行う。

(3) 常習個体の選択的捕獲手法確立に向けた捕獲の実施

定置網やその周辺に来遊する個体を、選択的に捕獲する手法（定置網自体による捕獲、アザラシ捕獲用わなによる捕獲等）の確立に向け、漁業者と協議の上方法を決定し、捕獲を実施する。

2 個体群管理＜検討中＞

3 モニタリング

(1) 生息数及び個体群構成

- ・無人ヘリ及び目視による上陸個体数カウント
- ・無人ヘリによる撮影画像の分析（個体群構成の把握）

(2) 混獲数

- ・定置網による混獲状況に関する情報収集
- ・可能な限り個体を回収し、(4)(5)等の調査に資するデータを取得

(3) 捕獲数

- ・捕獲個体を用いて、(4)(5)等の調査に資するデータを取得

(4) 被害状況

- ・被害範囲及び被害程度の把握（被害率、漁獲量等複数の指標を用いる）
- ・食性調査（胃内容物調査等）

(5) 生息動向

- ・繁殖状況、行動範囲等の調査

(6) 生息環境

- ・食物資源となる魚類層等、沿岸生態系の状況調査

(7) 存続可能性評価

- ・モニタリング結果を踏まえた数量解析による生息状況の評価